

### 第3回市民との意見交換会における意見等に対し、議会において検討や確認等をするとした項目

NO	会場	市民からの意見・質問	会場において意見・質問に議会が応えた内容	検討確認委員会	議会での検討や確認をした結果
1	浅井	病院事業の中で病院経営について市の赤字補てん額は？	詳しい資料を持ち合わせていないので、後ほど報告いたします。	健康福祉	市が病院事業に対して支出しているのは、病院の建設改良・機器等の元利償還金や公立病院とし不可欠な診療科・救急医療実施に必要な経費に対し、地方公営企業法に基づく負担金を出しており赤字補てんは行っておりません、基本的に病院自体で経営努力をしていただいています。
2	浅井	姉川、高時川など大きな河川の増水に関する報告でしたが、米川流域の床上、床下の浸水被害もあり、きめ細やかな対応をお願いしたい。 昔から米川流域は浸水被害があり変わらない。防災マニュアルは市がすることで、議会としてこれで良いと思っておられるのか、議会としてどうされていこうとされているのか	大変、困難な問題であり、本日は貴重なご意見をいただき、議会としてしっかり受け止めさせていただき、議会としてどう取り組んでいくのか検討、研究してまいります。	産業建設	今後、河川災害が予測される箇所については、現地等を視察確認するとともに、市で出来る対策や県・国に於いて対策を講じる必要がある場合は、積極的に整備措置等を講じていただけるよう政策提言等を行ってまいります。
3	湖北	学校に設置されている防犯カメラが夜はうまく映らないようなので、感度のいいカメラや防犯灯を設置してほしい。	防犯カメラの必要性は高いと認識しています。今後協議して当局に話を進めていきます。	総務教育	防犯カメラは平成26年度中に全校に設置予定です。今後は、夜間撮影可能カメラの整備が順次進められる予定であり、進捗を確認していきます。
4	湖北	空き家対策に苦慮しているところであるが、街から古民家を求めて入居する者の中に自治会活動に全く参加しない者がおり困っている。そういう人たちの自治会加入率はどれくらいなのか、また市として自治会加入を推進してほしい。	自治会加入率は調査していないのでわかりません。自治会加入は任意であるので強制するのは難しいが、何らかの方策を検討していきたいと思えます。	総務教育	平成23年度自治会に関するアンケート調査の結果、自治会加入率は91.6%となっています。 当局からは、自治会総会の折などに、加入率向上のため啓発を行っているところですが、議会としても、地域で人と人のつながりをつくる自治会活動は重要と認識しており、積極的に推進してまいります。
5	アンケート	老人ホーム建設を考えてほしい。介護を受けたくてもホームに入れない。人数が限られていて何年も先となり、今は入れないの考えものです。		健康福祉	本市には特別養護老人ホームは11施設669床あり、県内では高い充足率を示しています。入所希望者については、将来に対する予備的な申込の実態もありますが、現在の総定員よりも多い状態(重複申込みを含む)になっているものと見込んでいます。平成27年4月に施行される介護保険制度改正において、特別養護老人ホームの入所者は要介護3以上を原則とすることとなり、今後は、生活の場を施設に求めざるを得ない、より重度の方の入りが優先されます。 なお、国においても市においても、介護支援は在宅生活の推進を基軸としています。認知症高齢者や重度要介護者が増加する見込のなか、在宅生活の継続度を高める居宅サービス・地域密着型サービスの拡充と質の向上を図り、そのうえで居住系サービスや特別養護老人ホームなどの施設を整備する方向性となっています。 改正後の介護保険制度の動きも注視しながら老後の不安を解消すべく、市当局等と協議を重ね、安心して暮らせるために取り組めます。
6	アンケート	水害問題について行政は住民からのボトムアップ体制(防災推進協議会)などあるのか。あれば議事録を開示してもらってください。防災アセスメント、マネジメントシステムで見える他、数値化など。当該地域には(苦情処理件数)、担当者が出向くなど対応してもらってください。		総務教育	各地域の防災推進員に対しては研修会(年2回)が実施されています。なお、水害に関しても出前講座実施が可能ですので、ご希望の場合は、市防災危機管理課へご連絡ください。
7	アンケート	健康寿命を伸ばすため住民への意識改革(御存知かと思いますが、行政破たんした夕張で住民意識革新により病院に頼らない健康づくり体質ができ健康寿命が延び、医療費が削減された先行事例)への取り組みが必要だと思っています。困った時の医者頼みでなく、予防に勝る治療なしで介護保険に頼らない健康意識づくりだと思えます。宜しく返事をお願いします。		健康福祉	長浜市では、健康寿命の延伸を目標とした長浜市健康増進計画「健康ながはま21(第3期)」を策定しています。 個々の生活習慣の改善を通じて、生活習慣病の早期発見・重症化防止を図る健康増進と、食を通じた心身の健康の増進を目指す食育推進を計画しています。 特に長浜市は、特定受診の受診率が他都市と比べ低い状況にあり、今後は更に健診を受けやすい環境を整え、病気に対する早期予防に努めるとともに、同計画に基づく各種事業の積極的な取り組みについて議会としてもしっかりと注視し、必要に応じて要請等を行ってまいります。

### 市民との意見交換会の運営に関する検討事項

NO	会場	市民からの意見・質問／意見交換会運営に関する反省点	会場において意見・質問に議会が応えた内容	検討確認委員会	検討をした結果
8	アンケート	事前に各意見を集約してその中からテーマを決めて意見交換がほしい。(例)水害をテーマにされましたが(なぜ水害を選択したのか)、命に係る災害は原子力・土砂災害が長浜市では一番心配されるのでは。獣害対策も関心が高いはずです。		議会運営	・アンケートを用いてご意見を集約するなどし、できる限り皆さんの関心の高いテーマを選択していきます。
9	アンケート	2会場を3会場に。 意見交換会は、小規模で地区毎に開催してほしい。 旧町単位や身近な所で開催してほしい。 時間が少ない(3時間くらいはほしい)。回数も少ない。 もう少し時間を長くして理解を深める事も大切と思う。 浅井と湖北のみの開催では少ないようです。私も浅井である(近くである)と思い、思いきって参加しました。市議員の方は、真剣に市政に取り組んで下さるようお願いいたします。		議会運営	・貴重なご意見を参考とさせていただき、議会として協議し、検討していきます。
10	アンケート	意見交換会に初めて参加したが、市民の声を直接聞く場として大変良い。ただ、市議会議員が直接自治会などで意見交換などの場もあってもよいのではないか。市長の座布団会議のように。希望する常任委員会メンバーでの市民との意見交換会がやれないか。		議会運営	・貴重なご意見を参考とさせていただき、議会として協議し、検討していきます。